

インピーダンス

No. 2419
2018年 2月5日
定価 1部 10円

日本共産党通研支部
http://jcp-tsuken.com/
jcp-tsuken@hotmail.com

職場から

皆既月食(31日)。「欠けていく様子がきれいに見えた」「完全に隠れたときは赤みがかつていた」「スーパードブルー・ブラッドムーンというようだ」

× ×

森友学園疑惑。「国有地売却に関連して近



畿財務局が森友との価格調整に努めるとする内部記録が発覚した」「前国会で財務省は事

前価格交渉を否定していた。矛盾している」「国会愚弄もはなはだしい」「今国会で全容を解明して欲しい」

× ×

仮想通貨取引所のコインチェックから580億円の仮想通貨NEM(ネム)が流出。「驚いた。この種の犯罪では過去最高額

志位委員長・小池書記局長は1月26・27日、安倍政権の「働き方改革」を追及しました。日本の財界は20年間、労働基準法の労働時間の適用除外を政府に求め続けてきたと述べ、今回の「高度プロフェッショナル制度」「残業代ゼロ制度」も財界要求そのもので



あり、労働団体は一貫して反対で、労働者が望む働き方とは正反対だと指摘しました。さらに「企画業務型裁量労働の拡大」は、

どれだけ働いても「みなし時間分」の残業代だけとなる労働者を営業分野にまで拡大し、低賃金と過労死の温床を広げるだけと指摘、法案の撤回を求めました。

また月85時間の残業を「過重な労働」と認定した名古屋高裁判決を取り上げ、残業を月

財界の立場の「働かせ方大改悪」 残業代ゼロ制度撤回せよ 過労死なくす法改正を 日本共産党国会連日追及

100時間まで可能にする政府案は「過労死の合法化」だと追及。「残業は週15時間、月45時間、年360時間まで」という大臣告示を法制化し、これを超える残業を認めないこと、さらに終業から翌日の始業まで最低11時間以上空けるインターバル制など、働く人の立場にたつ労働基準法の抜本改正を要求しました。

本白根山噴火 ノーマーク

火山ごとに十分な観測・警戒体制を

1月23日、草津白根山の本白根山が突然噴火しました。本白根山は約3000年間噴火していないと考えられてきたため事実上「ノーマーク」でした。今回の噴火は火山

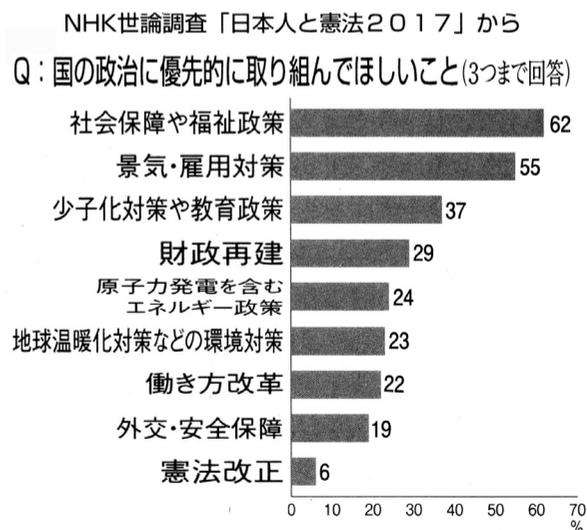
大相撲初場所、平幕の栃ノ心が初優勝。「大けがを乗り越え幕下か」

【うらへ続く】

真実を報道する
赤旗
しんぶん
日刊：月 3497円
日曜版：月 823円
購読申込 03-3403-6111
日本共産党中央委員会

の観測・警戒体制の強化・充実が必要なることを示しています。火山ごとに熟知した専門家を配置することをはじめ、十分な人材と体制を整えることは欠かせません。しかし火山研究者は、活火山1111に対して40人程度にすぎません。背景の一つには、長期間の地道な研究が必要なのに、短期で成果が求められる「成果主義」があります。観測体制の整備とあわせて、研究者の育成、気象庁の火山専門職員

今週の数字



非暴力で新基地建設に抵抗 名護「ヘリ基地反対協」に 韓国の「正義平和賞」

沖縄県名護市の「ヘリ基地反対協議会」が、世界の正義と平和、人権のために活動する個人や団体に贈られる韓国の「池学淳正義平和賞」を受賞し、1月22日に辺野古の新基地建設の現場近くのテント村で授賞式が行われま



した。ビヨン・ヨンシク審査委員長は、過去20

「終末時計」 地球滅亡まであと2分



“The Bulletin of the Atomic Scientists”

り時間を2分と発表しました。これは過去最短で、米ソ冷戦中で核戦争の危険が高まった1953年以来です。同誌は「(米国と北朝鮮)双方による大きな言葉使用と挑発的な行動が、偶発的もしくは判断ミスによる核戦争への可能性を高めている」と警告する声明を発表しました。

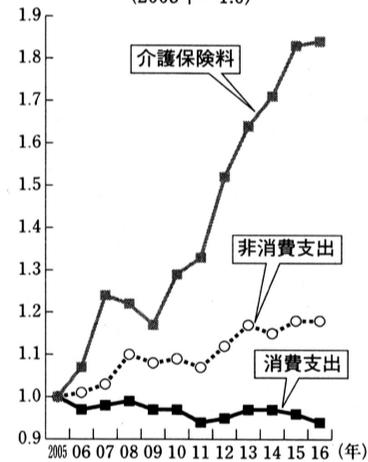
米科学誌は1月25日、「終末時計」の残

年を超えて新基地建設反対運動を非暴力の抵抗で展開し、沖縄の土地と海と平和を守るたかいたに献身していると受賞理由を述べました。ヘリ基地反対協の安次富浩共同代表は、沖縄のたかいたに對する評価を喜び、米軍基地撤去の決意を述べました。

家計を圧迫する 非消費支出の増加

家計支出のうち社会保険料や直接税にあたる非消費支出が増加しています。総務省「家計調査」によると、2人以上の勤労者世帯の非消費支出は2005年月額8万3429円から16

消費支出、非消費支出、介護保険料の推移 (2005年=1.0)



総務省「家計調査」から2人以上の世帯のうち勤労者世帯について集計

年は9万8276円へと1・18倍に増加。一方消費支出は同期間で6%の減少です(図)。非消費支出の極端な増加は介護保険料で、同期間で1・84倍です。介護保険制度は「家族介護から社会で支える介護へ」とのスローガンで導入されま

したが、歴代政権のもとで保険料値上げやサービス取り上げの制度改悪が繰り返されています。制度を充実し持続可能な制度にするには、公費負担の割合を大幅に増やす必要があります。

【職場からの続き】

「はいい上がった」「優勝インタビュウが爽やかだった」「不祥事が相次ぐなか、ニューヒーローの誕生だ」

「2日の雪はあまり積もらなくて助かった」「寒さがきびしい」



に流水は既に到達していると思っていた」

投書

庭のヒヨドリ

窓の外の木に、鳥の餌台を作った。パンくずを置いておくと、けっこう大きな鳥のヒヨドリが来る。餌をたら

海側でも寒さが異常で水道管が破裂している」

ふく食べたなら、少し離れた塀にとまってきよるきよるしている。飛び立つ様子がない。何日か観察してわかった。どうやら、餌を食べた後、まだ残っている餌を他の鳥から守っているようだ。

(N)

日本非核宣言自治体協議会 研修会

日時：2月8日(木) 午後2時45分～5時
場所：武蔵野スイングホール レインボーサロン (武蔵境駅北口)

開催者挨拶：長崎市長 田上富久、武蔵野市長 松下玲子

1. 基調講演：ICAN ノーベル平和賞受賞記念講演

「平和は、私たち市民がつくり守るもの」

ICAN 国際運営委員 川崎 哲

2. 武蔵野市の平和への取り組み

3. 会員自治体の平和への取り組み

入場無料、先着 100名

主催：日本非核宣言自治体協議会、武蔵野市